

今月の特集

TOPICS & 連載

★連載 **太陽分光器 Sol'Exの製作**  
★第41回 胎内星まつりレポート

☆ **アイスランドで見たオーロラ**

☆巻頭グラビア「月のある絶景」

◆今月の星空 / 今月の天体観測 ◆アストロニュース  
◆星雲・星団案内 ◆天文学コンサイス ◆読者の天体写真  
◆観測ガイド 他

天文ガイドホームページ

<https://www.seibundo-shinkosha.net/tenmon/>

書籍のご案内

星雲・星団・銀河



ビジュアル図鑑

星雲・星団、銀河など、望遠鏡で観察・撮影できる天体を星図と写真とともに、著者の長年の観測経験に基づく見どころや見つけ方を解説した図鑑。

津村 光則 [著]  
定価:3,960円(税込)

B5判・288頁 ISBN:978-4-416-52399-5

天文現象のきほん



夜空で起こるさまざまな天文現象のしくみや見どころ、楽しみ方を、やさしいイラストとともに人気の博物館学芸員が紹介する天文現象ガイドブック。

塚田 健 [著]  
定価:1,980円(税込)

A5判・160頁 ISBN:978-4-416-62300-8

なぜ彗星は夜空に長い尾をひくのか



紫金山・アトラス彗星、アトラス彗星、マックノート彗星などを例に、彗星の軌道、尾がのびる仕組みや見え方、予報に当たり外れが生じる理由などを解説します。

渡部 潤一 [著]  
定価:1,760円(税込)

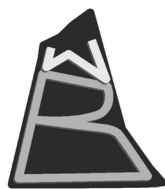
四六判・244頁 ISBN:978-4-416-52434-3



誠文堂新光社

<https://www.seibundo-shinkosha.net/>  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11 TEL.03-5800-5780

●お求めはお近くの書店、ネット書店、または……  
<ブックサービス> 0120-29-9625



～言葉の垣根をこえるお手伝い～

英文校正・翻訳サービス  
**ワイズバベル**

1. 天体物理学の元一線の研究者(在英)が校正
2. 日本人天文学研究者の癖に精通
3. 日本語でのやり取り、確認、校費/科研費対応
4. LaTeX, Word, HTML 形式他へ完全対応

URI: <http://WiseBabel.com/> Twitter/FB: @WiseBabel

email: [info@WiseBabel.com](mailto:info@WiseBabel.com) 代表: Masa Sakano, PhD

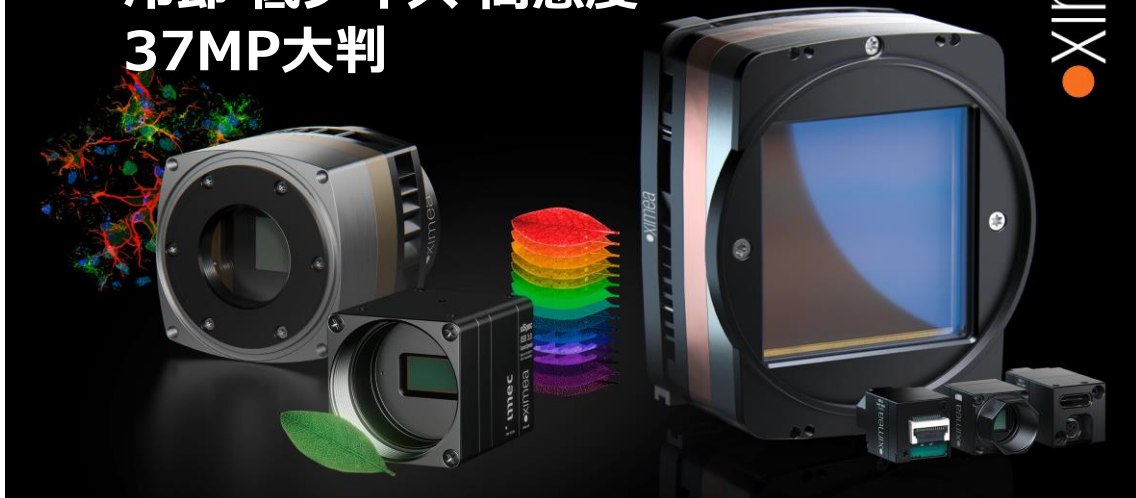
Wise Babel Ltd, 15-17 High St, Kingussie, Inverness-shire, UK

# 天文・サイエンティフィックカメラ

## 冷却 低ノイズ 高感度

### 37MP大判

ximea



**ApriLink**  
Advanced Products Linkage

株式会社 アプロリンク

〒272-0025 千葉県船橋市印内町568-1-2  
Tel:047-495-0206 Fax:047-495-0270  
URL : www.aprolink.jp  
問合せ : sales@aprolink.jp



インターネット版

## 天文学辞典

公益社団法人日本天文学会

天文・宇宙に関する 3,000 以上の用語を専門の研究者がわかりやすく解説。登録不要・無料で、誰でも利用できる「進化する辞典」です。

**MENU**

学習レベルで探す ▼  
小学生  
中学生  
高校生  
五十音で探す ▼  
カテゴリで探す ▼  
画像を見る ▼  
動画を見る ▼

天文学辞典 > 太陽系 > 隕石 > 火球

### 火球

学習レベル 高 太陽系  
隕石

**よみかた** かきゅう  
**英名** fireball  
**説明**

流星のなかでも極めて明るいもの。流星と火球の境界にはさまざまな定義が使われてきたが、2017年に国際天文学連合のF1委員会（流星、隕石、流星体リスト）が、両分野の基本用語の定義や解説を採択し公表した。そこでは100 kmの距離での明るさがマイナス4等より明るくなったものを火球と呼ぶこととしている。火球では、通常の流星の隕塵点である高度80 kmより低高度まで流星現象が継続することもある。火球は通常の流星よりも大きな流星（数cmから数10 cm程度）が大気に入るとときに燃焼されるもので、激発的な現象が現れたり地上で音が聞こえたりすることがある。落下物音が聞こえて採取されることもある。

国際天文学連合のF1委員会による流星天文学の用語の定義と解説：  
[https://www.iau.org/static/science/scientific\\_bodies/commissions/f1/meteordefinitions\\_approved.pdf](https://www.iau.org/static/science/scientific_bodies/commissions/f1/meteordefinitions_approved.pdf)

**隕石落下の可能性あり** 2020年7月2日...  
...  
2020年7月2日に東京上空に落ちた大火球。その映像と軌道（提供：KAGAYA）  
[https://youtu.be/Muk\\_XjDINcw](https://youtu.be/Muk_XjDINcw)

この用語を見たらこんな用語も見えています：  
日食運動

**関連画像**

国立天文台岡山天体物理観測所管内で撮影されたみずの岬山岳に降りた火球（2013年9月27日）。(クレジット：NAOJ)  
<http://www.ao.nao.ac.jp/2013/05/09/20130507fire/>

ふたご座流星群に伴う火球（流星群名「流星」；国際命名「二次流星群」） 観測地：山梨県塩尻市 撮影日時：2009年12月14日21時10分  
<https://nagcamp.nao.ac.jp/phenomena/20091211/>

### 特長

- 急速な発展を続ける天文学分野の用語を随時更新し、最新の情報を掲載
- 豊富なカラー画像や動画を使用しわかりやすく解説
- 研究者向けの専門用語から小・中学生向けの基礎的な用語まで幅広く網羅
- 学習レベルやカテゴリ別に検索できるので教材作りにも役立つ

インターネット天文学辞典

<https://astro-dic.jp/>

